



みどりだい

<学校教育目標>

○やさしく
○かしこく
○たくましく
自ら考え 行動する子

No.8

文責 佐藤幸也

早いもので令和になって3回目の年の瀬を迎えます。コロナ禍で、これまで人とのふれあいが難しい状況が続いていました。しかし、感染状況が落ち着いている今、地域の方を講師として学校にお招きする活動が少しずつ再開できるようになってきました。子どもたちの生き生きとした姿を見ると、人との関わりは大切だなと改めて感じます。

今回の学校だよりから、本文に使用するフォント(字体)を明朝体からUDフォントに変更しました。UDとは、ユニバーサル・デザインの略で、人が生活する上で「使いやすさ、見やすさ」といった細かい部分にも配慮・工夫をしたデザインだそうです。

つくってあそぼう 1年

12月2日(木)、3日(金)

北高森長寿会のみなさんを名人としてお招きし、1年生が生活科「つくってあそぼう」の学習をしました。コロナ禍で、昨年は中止となりましたが、今年度は感染症対策をして、学年一斉ではなく、学級ごとに実施しました。



最初に長寿会の方に竹を切る実演をしていただきました。その後で、竹を使った手作りおもちゃを作り、遊びました。

「けん玉」「ブンブンごま」「輪投げ」「水鉄砲」「竹ぼっくり」などを作りました。



また、竹細工名人の作品の展示や、「竹とんぼ」など手作りおもちゃで遊ぶコーナーもありました。



地域の方々とふれあい、楽しい時間となりました。

北高森長寿会、北高森自治会のみなさん、

ご協力ありがとうございました。

ベルマーレサッカー教室 4年

12月9日(木)

4年生の体育で、ベルマーレサッカー教室を実施しました。



ボールをパスする時に声を掛け合うことの大切さや、相手が受けやすいパスをすることなど、ボール扱いの技術だけでなく相手を思いやることの大切さも同時に学びました。

ベルマーレが地域貢献活動のひとつとして、毎年4年生を対象に巡回教室を開いています。今年もベルマーレからコーチが2名来校しました。そのうち1名は緑台小の卒業生で5、6年生の時に私が担任していた磯正輝さんでした。予期せぬ教え子との再会にとっても嬉しかったです。



磯さんは、サッカー指導者として海外(東ティモール)での指導経験もあるそうです。笑顔で接しながら子どもたちのやる気を引き出すプロのコーチング技術に感動しました。

みどりっこ☆マイプラン

～自分で計画を立て、実行する力を育むために～

子どものためよかれと考え、大人がいくら頑張っても、本人に学ぶ意欲がなければ、学習したことが十分には身に付きません。このことは、大人であれば、自身の子ども時代を振り返るとわかるかと思えます。

子どもが主体的に学ぶようになる魔法は残念ながらありません。しかし学力が伸びている人が行っている学習方法を経験させたり、意欲が高まるであろう環境を整えたり、意欲を引き出す関わり方をしたりすることはできます。

学校では、子どもが自分で計画を立て、学習に取り組むひとつのきっかけにしたいと考え「みどりっこ☆マイプラン」を11月に1週間だけ試行しました。朝モジュール(15分間の短時間授業)の時間を活用して、1週間の学習計画を自分で立てて、実行する取組です。

教員が国語と算数の教材を基礎と発展など複数用意して、子どもがその中から選んで計画を立てモジュール学習に取り組みました。子どもたちは、自分で計画を立てたためか楽しそうに学習していました。

今回の試行をもとに改善を加え、来年度の教育課程編成につなげていきたいと考えています。

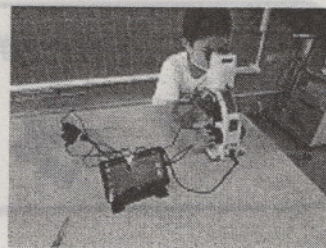
中谷医工計測技術振興財団より 科学教育振興助成を受けています！

本校では、子どもたちに、よりよい教育環境を提供するために、チャンスがあれば教育助成に応募しています。

昨年度、公益財団法人中谷医工計測技術振興財団の令和3年度科学教育振興助成金に「身近な自然や事象を生かして好奇心や探究心を育む学習活動」というテーマで研究助成金を申請しました。そして無事に申請が通り、30万円の研究助成金をいただきました。

今年度その助成金で、デジタル生物顕微鏡とサーモグラフィックカメラを購入しました。

デジタル生物顕微鏡は、顕微鏡の画像データを子どものタブレット端末に転送できる機能の付いた優れものです。



サーモグラフィックカメラは、温度の違いを色の変化で表すことができるもので、テレビの科学番組等でよく活用されているものです。

助成金のおかげで学校の予算だけではなかなか購入できない高額な備品を購入できました。そしてGIGAスクール構想で整備されたタブレット端末を、理科の授業の中でより有効活用できるようになりました。

また、最近は授業時間だけでなく休み時間にも興味関心をもった子どもたちが理科室で主体的に学習する姿がみられるようになりました。

《1月の主な行事予定》

- 11日(火) 第3学期始業式
- 13日(木) 給食開始
- 14日(金) 避難訓練
- 15日(土) PTA 新本部役員顔合わせ
- 17日(月) お話ドリーム
- 18日(火) 委員会活動、代表委員会
- 19日(水) スクールカウンセラー来校日
- 20日(木) 5年オンライン工場見学
- 24日(月) 児童朝会
- 25日(火) あそぼうデー(大縄跳び集会) クラブ活動、3年クラブ見学
- 27日(木) 2年校外学習
- 28日(金) 6年成瀬中入学説明会
- 29日(土) PTA 新現委員会合同会議
- 31日(月) 5,6年国際理解教室

※学校のホームページ「緑台ニュース」もご覧ください。



地域安全ニュース

伊勢原警察署
伊勢原市
防犯協会
令和3年12月号

高齢者の行方不明事案が増加しています!!

市内で65歳以上の高齢者が行方不明になる事案が増加しています。昨年1年間で13件の行方不明届を受理していましたが、今年は12月2日現在で24件と昨年2倍近くになっています。

未だに所在が確認できていない方は、昨年1名、今年も1名の方がいらっしゃいます。

行方不明になる原因は認知症など様々ありますので、行方不明となる前に、ご家族の方々があらゆる安全対策を心掛けてください。

	65歳～	70歳代	80歳代	90歳代	合計
男性	2人	6人	6人	1人	15人
女性	1人	3人	5人	0人	9人
合計	3人	9人	11人	1人	24人

徘徊している高齢者を
見かけたから警察署まで
通報して下さい!!



※対策例 ・出入口へ開放ブザーの取付け ・氏名住所の衣服への縫い付け ・GPS機器の利用

伊勢原市では、徘徊高齢者の安全のために

「伊勢原市徘徊高齢者等SOSネットワーク」

事業を行っています。徘徊?いなくなった!となる前に事前にご本人の顔写真や特徴などを登録し、いざという時に早期発見を支援するシステムです。

申込先は、伊勢原市介護高齢課になります。

事前登録されますと、衣服や靴などに張り付ける「見守りクルリンステッカー」を配布しています!!

子どもに対する声掛けに注意!!

小学生が登下校途中に不審者に声を掛けられる事案が多発しています!!



男女の性別に関係なく声を掛けられています!
不審者を確保するには速やかな通報が必要です!
児童が声を掛けられ、困惑している状況を見かけましたら、ためらうことなく110番通報してください!!



☆ 令和3年中の特殊詐欺発生状況

(11月末)
(暫定値)



	発生件数	被害総額	前年比		オレオレ	預貯金	架空料金	融資保証	運付金	詐欺盗
神奈川県内	1,267件	約21億5,594万円	-355件	約-9億0,313万円	384件	263件	76件	6件	283件	251件
伊勢原市内	7件	約878万円	-20件	約-6,156万円	2件	0件	1件	0件	1件	3件



いせはら

民生委員 だより

児童委員

発行 伊勢原市民生委員児童委員協議会

〒259-1188 伊勢原市田中348番地

編集 広報委員会

☎0463(94)4718

ホームページ：『伊勢原市 民生委員』で検索 <http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2018053100033/>



民生委員児童委員は地域の身近な支援者です

例えば…

高齢の方がひとりで生活されているが健康管理などちゃんとできているか心配…

障がいがあるがどこに相談すればいいか…?

福祉サービスを受けたいが行政のどこに相談すればいいのか分からない…

こんなときは民生委員児童委員にご相談ください!

子どもが生まれたが、近隣に親族や知人など相談相手がおらず、何かあったら不安…

etc...



神奈川県民生委員児童委員協議会
キャラクター「みんぴょん」

他にもよくあるご質問…

Q. 民生委員児童委員ってどんな人？

A. 民生委員法と児童福祉法により、3年間で任期に厚生労働大臣から委嘱された守秘義務を持つ特別地方公務員です。地域の福祉に関するさまざまな問題の解決に向けて市や関係機関、関係団体とのつなぎ役として活動しています。

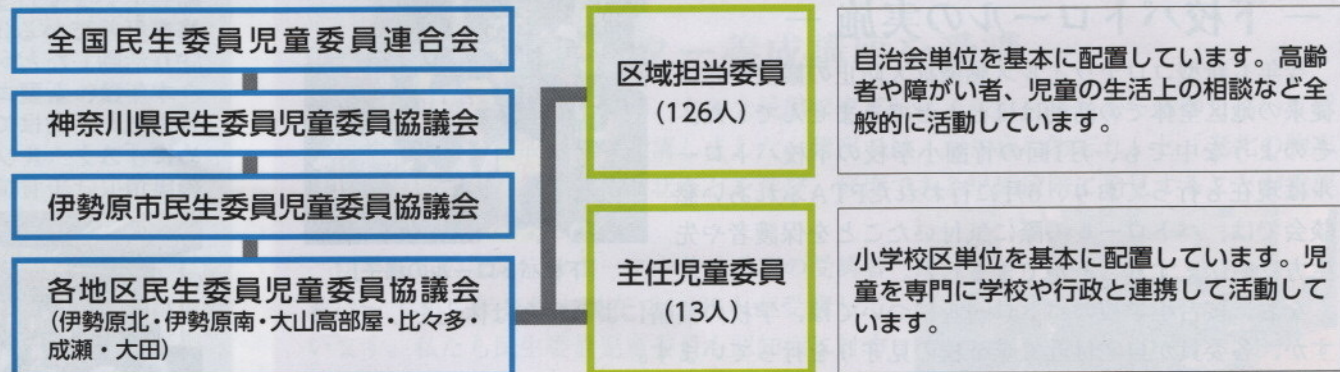
Q. 高齢の親の介護のことなど、いろいろ相談できる窓口を知りたい。

A. 民生委員へのご相談はもちろん、他にも伊勢原市では「伊勢原市高齢者いつでも安心電話相談※」(0120-202-120)が24時間・365日相談を受け付けています。 ※ALSOKあんしんケアサポート(株)委託事業

Q. 災害時も民生委員児童委員が支援してくれるの？

A. 災害時は地域における自主防災組織を中心に、情報伝達や避難支援など、災害時要援護者に対する支援を行います。自治会役員や民生委員児童委員などは、自身や家族の身の安全を確保した後、要援護登録者に対して、自主防災組織の一員として援護活動に協力します。

民生委員児童委員の組織について



民生委員児童委員の連絡先

担当委員をお知りになりたいときは、事務局に連絡してください。
☎ 連絡先 伊勢原市役所 1階 福祉総務課 ☎94-4718(直通)

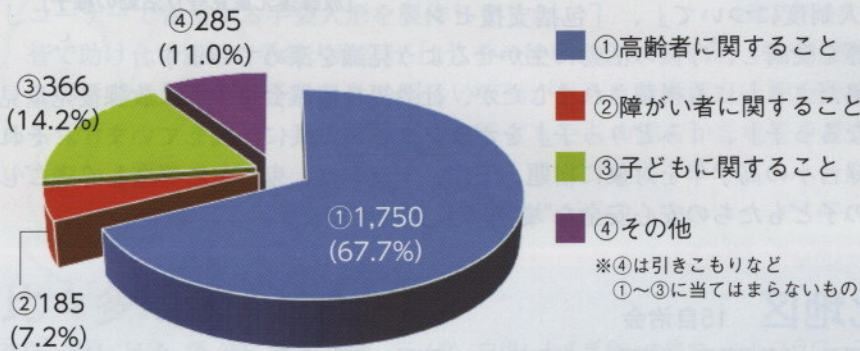
民生委員児童委員の活動実績

民生委員児童委員は、高齢者、障がい者、子育て、生活困窮など、福祉的な支援が必要なときの相談や地域での見守りなどの活動をしています。

また、新型コロナウイルスの影響により活動が制限されておりますが、地域での高齢者や子育てに関するミニ・サロン、福祉施設などでのボランティア、交通安全パトロール活動などさまざまな活動の実施や協力なども行っています。

令和2年度活動実績

相談・支援件数(2,586件)



[日々の見守り活動]

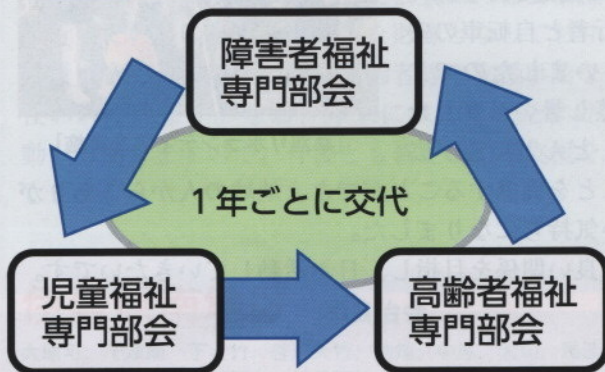
令和2年度の活動実績は相談・支援活動が合計2,586件あり、分野別では、高齢者に関することが1,750件、障がい者に関することが185件、子どもに関することが366件、その他が285件になりました。

また、年間活動日数は総数で17,658日、一人当たり約127日になりました。近年一人当たりの活動は150～160日程度ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から活動日数が制限されており、減少となりました。

専門部会の活動について

各地区の民生委員活動には、地域の見守りなどの活動だけでなく、それぞれ児童福祉専門部会、障害者福祉専門部会、高齢者福祉専門部会といった専門部会を設けています。

それぞれの部会の立場から、話し合いや研修会を実施し、地域のこれからの考えた活動もしており、各民生委員は3年の任期の間にすべての委員を経験します。



広報委員会

編集後記

委員長 出縄 幹雄 (伊勢原北)

委員 【地区担当】

福岡 敦子 (伊勢原北)

長塚多美江 (大山高部屋)

大木都起子 (成瀬)

【高齢者福祉専門部会】

青木 幹子 (伊勢原南)

【障害者福祉専門部会】

和田 久雄 (伊勢原北)

【児童福祉専門部会】

小川 幸子 (伊勢原北)

【主任児童委員】

岩崎 敏一 (成瀬)

湯口 昌子 (伊勢原南)

飯塚 和男 (比々多)

浅田 信男 (大田)



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

長かった自粛ムードもようやく雪解けを期待できそうですが、以前のような生活に戻るにはもう少し時間がかかりそうです。

紙面では、日頃の民生委員児童委員の活動をご理解していただくことを目標に研修やボランティア活動など、身近な話題を紹介させていただきました。

これからも地域の皆さまの気軽な相談相手となるよう、地域一体となって民生委員児童委員活動に取り組んでいきたいと思ひます。



学校だより第5号



神奈川県立伊勢原養護学校

令和3年9月30日

「学びの保証 ~どうしたらできるか?~」

緊急事態宣言が続く中2学期がスタートし、早1か月が経ちます。本校では、必要な感染対策を講じながら、教育活動におけるさまざまな工夫についてその都度考え、アイデアを出し合いすすめています。コロナ禍だから「できない」ではなく、「どうしたらできるか」という視点が大切です。さて、先日こんな取り組みがありました。校外学習等は軒並み中止や延期とせざるを得ない状況が続いていましたが、何とか実施をしたい!という思いで実現した校外学習があります。「オンライン校外学習」です。詳しくは、この後の記事をご覧くださいなのですが、まさしく「どうしたらできるのか」の発想から実現した校外学習でした。また、今後ホームページの「学習サイト」も充実していく予定です。子どもたちの学びに少しでも役立てていきたいと考えています。

副校長 高田 君恵

今月の学校の様子

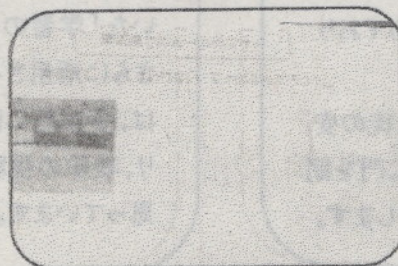
「七沢訪問部 活動報告」

七沢訪問部では、1学期に「ナナモク」(すてきなナナサワっこになるための目標)というめあてをみんなで考えました。姿勢や、話の聞き方、気持ちのコントロール、約束を守ることなどたくさんの「ナナモク」が生まれました。それぞれの授業で各教科の内容にプラスして意識しながら授業づくりをしています。

7月の生活、生活単元の授業では、公共施設の使い方やマナーを考える学習を行いました。どのようなことに気を付けたら楽しく利用できるのかクラスごとに話し合い、発表しました。学んだことを実践する場として、体育の授業で公共施設を利用することになりました。場所はなんと……伊勢原市総合運動公園内にある、いせはらサンシャインスタジアムです!

「スタジアムでのティーボール!!」

ウォーミングアップでは小学部・中学部全員でスタジアム一周のランニングをしましたが、広すぎて一周する時間にも個人差が…最後まで頑張って走る友だちに、「ナイスラン!」「ファイトー!!」など優しい言葉をかけていました。ティーボールの試合中も、これまで取り組んできた守備の中継プレーや、ボールを打ったらすぐ走ること、外野まで飛ばす長打でランニングホームランを達成するなど、それぞれが力を発揮することができました。利用後も、グラウンド整備と用具の片付けを協力して行い、気持ちよく活動を終えることができました。今後も様々な学習場面で、社会とかかわる力を育んでいきたいと思えます。





「高等部 2 年 オンライン校外学習」

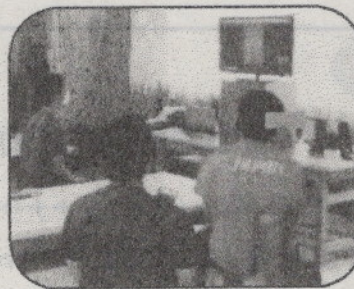


高等部では、進路学習として例年職場見学を実施していましたが、昨年、今年とコロナ禍のため中止が相次ぎました。そこで生徒の学習機会を保證するという観点から高等部2年生の一部グループで、(株)ニッパツ・ハーモニー伊勢原営業所さんにご協力いただき、「オンライン校外学習」といった形で会社見学を行いました。ニッパツ・ハーモニーさんは(株)日本発条の特例子会社で、親会社の建物の清掃をする仕事をしています。見学時は、広い研修室を一人でテキパキと清掃する様子や、トイレの便座を隅々までぞうきんで拭く姿などを見せていただきました。

生徒たちは、実際に会社を訪問しているかのような緊張感を持ちながら、作業の様子を画面越しに見学していました。時折生徒から、「すごく丁寧だ」「細かいところまでみている」と感嘆の声が上がっていました。最後に、「ありがとうございました」と声をそろえてお礼を伝え、リモートで気持ちを届けることができました。見学後の振り返りでは、「お金を稼ぐのは大変なことだと思いました」「準備がすばやかかった」「清掃のテクニックが素晴らしかった」など、働くことの大変さを知ったという声が多く聞かれました。

今回は初めての試みでしたが、生徒も職場の雰囲気をしっかりと感じられた様子でした。

今後も様々な方法を模索しながら、学習していこうと考えています。



「忘れ物」について

個別面談期間(10/1~7)に昇降口に校内で保管しております「忘れ物」を展示します。ご来校の際にご確認くださいませよう、お願いします。

「進路&地域の掲示板」見てね!

昇降口に、進路&地域・相談の掲示板があります。旬な情報も載せていきますので、面談などで学校にお越しの際にはぜひご覧ください。

「門の開閉について」のお願い

学校の門については、登下校の時間帯を除いて、安全上の観点から常時閉めております。

ご面倒かとは思いますが、児童・生徒の安全のため、車で来られた際は、すぐに門を閉めてくださいますよう、ご協力をお願いします。

「学習サイトについて」

伊勢原養護学校のホームページに掲載していた「学習のページ」をバージョンアップして、さらに活用できるよう準備を進めています。今後は、各家庭に配付するアカウントでサイトに入り、映像の視聴もできるようにしていきたいと思っています。





学校だより第6号



神奈川県立伊勢原養護学校

令和3年10月19日

「いつもおいしい給食 ありがとう」

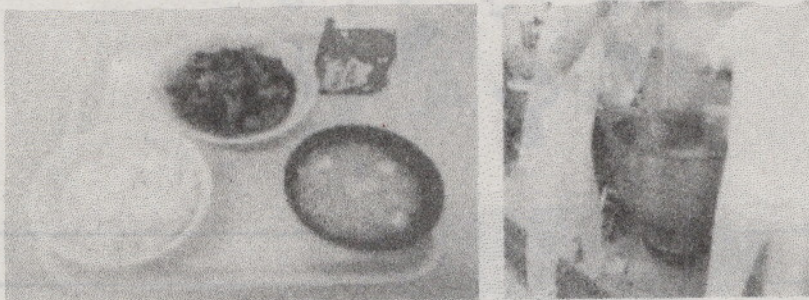
本校の給食は、栄養職員の上村さんが献立を考え、調理員さんが作ってくださっています。ある日の献立は『ごはん→神奈川県産ブレンド米』『なすと鶏肉のオランダ煮→平塚市産のなすと玉ねぎ』『味噌汁→高等部農園芸班が育てたじゃがいもと三浦市産キャベツ』『牛乳』でした。高等部農園芸班が育てたじゃがいもは「ホクホクしてとても美味しかったです!」「育てたじゃがいもをみんなに食べてもらえてよかった。」との感想が寄せられました。上村さんが配慮し工夫して献立を考えてくださり、発注してくださっています。給食を食べられること、感謝です。

このコロナ禍で、マスクを外す時間が長い給食の場面の配慮が言われています。中学部・高等部生徒たちは一方向を向いて、(壁の方を向いて)喫食しています。食事中はおしゃべりすることなく静かに食べています。小学部児童は、食堂にて、パーテーションを利用して間隔をとって食べています。支援している教員は、手袋や手指消毒、フェイスシールドもばっちりです。

給食場面の見学は難しいですが、安心していただけたらと思います。

分教室生徒は、持参のお弁当、七沢学園児童・生徒は、学園で作ってくださる給食を食べています。やはり、みんな静かに、対策をきちんとして食べています。

教頭 藤田 みゆき



今月の学校の様子

「高等部1年生 遠足」(10月7日)

朝は雲行きがあやしく心配しましたが、雨に降られることなく「花菜ガーデン」で気持ちのよい1日を過ごしてきました。しおりの写真を見て、植物をさがすミッションにそれぞれクラスごとに取り組んだり、ハロウィンなどのオブジェの前で写真を撮ったり、高等部に入学して初めての校外行事を楽しみました。



「小学部 東海大学コラボ授業<たんぼぼ>」

小学部では、毎年東海大学の学生とのコラボ授業を行っており、今年度も毎週1回月曜の午前中に学生が来校し、音楽療法を取り入れた活動を行っています。ピアノ演奏に合わせて身体を動かしたり、学生の演奏を鑑賞したりと、普段の音楽の授業とも違う内容をみんな楽しみにしています。

昨年度は感染症の影響で、数えるほどしか授業が行えませんでした。今年度は感染症対策もして、9月までの前期は高学年が2グループに分かれて行ってきました。しかし、緊急事態宣言中は学生の来校も控えていただき、9月からは休止状態……。9月27日は高学年の最終日でしたが、緊急事態宣言中だったため、学生の来校が叶いませんでした。

そこで、大学とも相談をし、【リモートコラボ<たんぼぼ>】を行いました♪

初めての試みのため、「うまくつながるか」「子どもたちは興味をもてるか」など、心配はありましたが、当日はモニターに映る「たんぼぼのお姉さん(学生)」を見つけると、みんな大喜び!!フルートやサクソなどの楽器で様々な曲を演奏してくれたので、曲に合わせて鈴を鳴らしたり、踊ったりして最終回を楽しむことができました。

実際に会って行えることが一番の学びではありますが、リモートでつながることで、「離れていてもできること・楽しめること」の可能性が一つ広がった時間です。

10月からは低学年の<たんぼぼ>が始まります。学生と連携して、楽しい活動と学びを広げたいと考えています。



今月の学校の様子

「分教室 校内実習」

9月27日(月)～10月8日(金)の2週間、3学年を3つの工場に分けて校内実習を行いました。ボールペンの組み立て作業や、校内外の清掃作業等を通して技術のみならず、仕事に対する責任感や自らの役割の意識を高めることができました。





学校だより第7号



神奈川県立伊勢原養護学校

令和3年11月22日

「学校外での学び」

緊急事態宣言が解除されて、感染防止対策をしっかりと講じて修学旅行、遠足、校外学習など校外での学習ができるようになりました。高等部の現場実習においては以前よりも少しだけ安心して実施できるようになりました。

修学旅行、遠足、校外学習などは、児童・生徒の皆さんにとって、とても楽しみにしている学習です。ずっと先まで思い出として残っていく出来事になるかもしれません。

校外での学習は「学校の中で日々学び得た力を社会・地域の中で実際に発揮してみる。様々な事物を見聞き、体験する。そうすることで学び得た力が本物の力になり、新たな学びと成長に発展していく」。そういう大切な場面です。また、私たち教職員にとっても、「児童・生徒皆さんの素晴らしい可能性を新たに発見することができる」とても貴重な機会です。このような機会を得られるのは、保護者皆さまのご理解とご協力があってこそです。あらためてお礼申し上げます。

このところ新型コロナの感染状況は、小康を保っているように思われます。むろん油断はなりません。

校外での学習から充実満面で学校に帰ってくる皆さんの様子を拝見していると、どうかこのままコロナが終息に向かうことを心底から願うばかりです。

校長 長谷川 智一

「小学部 ～ 生命の星・地球博物館 ～」

10月14日(木)に、生命の星・地球博物館へ行きました。きれいな岩の標本や、大きな恐竜の化石、動物や昆虫の標本など、興味津々でじっくり見て回ることができました。館内のレストランで美味しいお昼を食べ、午後は小田原駅周辺のお店で買い物をしました。お菓子やキーホルダー、本等、素敵なお土産を買うことができました。

帰りはロマンスカーに乗ってのんびり。

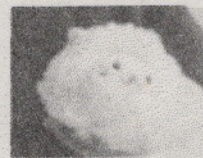
楽しい思い出いっぱいの修学旅行でした。



修学旅行

「中学部 ～ 横浜八景島シーパラダイス ～」

10月29日(金)に横浜八景島シーパラダイスへ日帰りの修学旅行に行きました。道路が混んでいましたが、水族館のイルカショーがちょうど始まった頃に着くことができました。白イルカとトレーナーの息の合った動きに和んだり、バンドウイルカのダイナミックなジャンプに驚いたりと熱心に見入っていました。人が多いところが苦手な生徒も、始めは「ショーは見ない」と言っていたのですが、横目で見ながら次第に引き込まれ、イルカの動きに合わせて体を動かしていました。座席でお弁当を食べた後は、いろいろな生き物を見て、レッサーパンダが頭上の通路を歩いている場面に遭遇して大喜びでした。お土産の購入では、たくさんの商品に迷いながら、ぬいぐるみやマグカップ、お菓子等を買いました。天気にも恵まれ、全員参加で楽しい思い出やいろいろな経験を積むことができました。



修学旅行

「七沢訪問部中学部 ～ 江の島・鎌倉方面 ～」

11月5日(金)に、施設訪問教育七沢学園の中学部3名は修学旅行に行ってきました。良い天気にも恵まれ、「七沢の山も良いけど、海も良いなあ。」とつぶやく生徒がいるほど、江の島の海はキラキラしていました。高德院では、初めて見る大仏の大きさに驚きながらも大仏ポーズで記念撮影。近くのお店で念願のラムネアイスを食べました。

茅ヶ崎サザンビーチでは、砂浜を全力で走ったり、サザンCの前でポーズをとったりして、たくさん記念撮影をしました。思い出に残る最高の1日になりました。



学校の様子

「高等部 校内実習・現場実習」

後期の校内実習を10月18日(月)～10月29日(金)の2週間に渡って行いました。

校内実習はそれぞれの作業に関するスキルを向上させるためだけではなく、社会人として必要な態度を学び、基本的な体力を習得することを目的としています。そのためこの2週間は、普段の授業とは異なり、学校がまさに“職場”の雰囲気と緊張感に包まれました。

現場実習は、2年生は企業や特例子会社、3年生は企業や特例子会社に加え福祉事業所での実習に臨みました。企業や特例子会社では社内清掃、クリーニング、ピッキングや品出しなど、福祉事業所ではパン作り、製品の袋詰め、農作業などを行いました。現場実習は進路選択に向けてより具体的な技能を身に着けたり、人間関係を形成したりすることを目的としています。各学年の実習報告会では、充実した現場実習になったことがうかがえたと同時に、自信を深めたことが表情から伝わってきました。

今回の実習を通して生徒一人ひとりには学びや気づきがありました。そのことを思い起こしながら今後の学校生活や家庭生活を送り、次の目標を見つけてほしいと思います。





Kinoshita Circus
119th Anniversary

コロナ対策について



奇跡のホワイトライオンの動画が見られる!!



画像はイメージです。

あの、世界を感動させた木下大サーカスがさらに進化して湘南鎌倉にて初開催!!

夢と勇気と感動と。熱き挑戦者たちの奇跡のステージ! スーパーミラクルイリュージョン 木下大サーカス湘南鎌倉公演 年間120万人動員!!

「常に最高であり続ける誇り」... 創業者の心を継承して創立119周年。木下サーカスが伝統のなかで磨きあげ、鍛えあげてきた名人芸と、世界一流の海外アーティストたちが競演するダイナミックなスペクタクル・ショー。興奮と感動に満ちた栄光1世紀をこえた119周年の記念ツアー、木下大サーカス湘南鎌倉での初公演です。

子どもたちに楽しい夢を、若者にバーチャルではない迫真のライブ芸の魅力を、壮年の方たちには去りし日の想い出と感動を! お子様の感動情操教育の場として最適です。世代を超えて共感をわか合えるひとときを、ぜひおそろいでお楽しみください。

主催 □ 読売新聞社・日本テレビ・報知新聞社
ラジオ日本・KINOSHITA CIRCUS

後援 ● (申請中) 神奈川県・鎌倉市・藤沢市・逗子市・茅ヶ崎市・横須賀市・平塚市・大和市・小田原市・神奈川県教育委員会・鎌倉市教育委員会・神奈川県社会福祉協議会・鎌倉市社会福祉協議会・神奈川県市長会・神奈川県町村会・神奈川県地域婦人団体連絡協議会・(一社) 神奈川県商工会議所連合会・神奈川県商工会連合会・鎌倉商工会議所・神奈川県商店街振興組合連合会・鎌倉市商店街連合会・神奈川県PTA協議会・鎌倉市PTA連絡協議会・(公社) 神奈川県私立幼稚園連合会・神奈川県子ども会連絡協議会・NHK厚生文化事業団・tvk・FMヨコハマ・東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社・湘南モノレール・江ノ島電鉄・京急電鉄・京浜急行バス・神奈川中央交通(順不同)
協賛 ● 森永製菓、スズキ、コカ・コーラボトラーズジャパン、サントリー酒類、山九

■自由席 入場料金 (税込)		■指定席料金 (税込)	
区分	おとな (3才~高校生)	大学・専門学校生	入場料金に+プラス
前売券	2,900円	1,900円	2,500円
当日券	3,300円	2,300円	2,000円
			1,800円
			1,800円
			1,500円

※2才以下のお子様は、膝の上に乗せてご覧ください。
※障がい者の方は当日料金の半額(但し障害者手帳等をご提示ください) ※特別自由席プラス1,000円は当日会場でのみ販売
※椅子のお仕様は、エリアに限りがございますので、予め公演事務局までご連絡ください。

前売指定席券・購入方法 指定席券のみでも購入できます。(ご購入日の4日前には発売を締め切ります)

オフィシャル会員チケット	ローソンチケット	チケットぴあ	イープラス	セブンチケット
会員登録が必要 ファミリーマートでの発券となります kinoshita-circus.co.jp	コード 32399 l-tike.com	入場券 993-349 券番号 12月4日 964-964 1月分 646-965 2月分 646-967 3月分 646-969 0570-02-9999	ファミリーマート店内の「ファミポート」 eplus.jp/ksnt/	セブancode 入場券 091-162 指定席券 091-157

□ 指定席前日予約
※上記前売指定席販売締切後に残席がある場合のみ観覧日
前日(休日の除く)に下記予約専用番号にて受付します。
◆受付時間 14:30~15:00 ◆席種、席数限定販売です。
◆電話申込後、FAXでの送受信操作が必要になります。
◆混雑時はつながりがない場合がございます。
TEL.0467-41-0063 (予約専用番号)

■ その他の主なプログラム
● スーパーキャットコミックショー ● 日本古典芸、葛の葉
● 足芸ふすま ● 空中つりロープショー
● 美女が舞う空中リングショー ● パイレット
● 日本伝統芸・青竹渡り ● くだけぼしごショー

■ 開演時間 ※休演日は本曜日と12月22日(水)、31日(金)、1月12日(水)、26日(水)、29日(水)、3月22日(水)、12月30日(木)は開演。

区分	10:10	11:00	13:00	14:00	15:50
月・火・土曜日と12/30(木)		○		○	
水曜日※		※但し12/22、1/12-26、2/9、3/2は休演			
木曜日		休演日	※但し12/30は開演		
金曜日※と12/19(金)と1/1(日)					○
日・祝日と1/3					○

※公演は約2時間10分(休憩20分)です。12月19日は13:00からの2回公演。
※飲食物の持ち込みはご遠慮いただいております。
※天候等の影響により休演する場合があります。
※会場でのカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影は禁止しております。

■ 会場のご案内 有料駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

木下大サーカス 湘南鎌倉公演事務局

〒231-0012 (12/10まで)
横浜市中区相生町2-50
大和地所相生町ビル3F
☎ 045(222)0081
☎ 045(222)0117

〒247-0064 (12/11から)
鎌倉市寺分8-1他
湘南モノレール 湘南深沢駅前 特設会場
☎ 0467(41)0045
☎ 0467(41)0207

www.kinoshita-circus.co.jp
e-mail: webmaster@kinoshita-circus.co.jp

動物愛護センター ● 名称 / A下サーカス株式会社 ● 事業所の名称 / 木下大サーカス湘南鎌倉公演 ● 所在地 / 神奈川県鎌倉市寺分8-1 ● 種別 / 演劇 ● 登録番号 / 動物愛護センター10143号 ● 登録年月日 / 2021年8月23日 ● 有効期間の末日 / 2026年8月22日 ● 動物取扱責任者 / 廣澤真希

主なプログラム

奇跡のホワイトライオン世界猛獣ショー

夢のダブル空中ブランコショー

七丁椅子の妙技

坂綱

NEWウィール・オブ・デス
地上70m決死の新空中大車輪

世紀のオートバイショー

世界トップのラテンアメリカン
ジャグリングショー

ロシアン空中アクロバットショー

ゆかいで楽しい
アメリカンピエロ

スーパーイリュージョン

世界最高のハンドスタンディング

サファリスペクタクル

家の保護を通じて動物愛護の心を育て

タイに象の病院開設 (1999年竣工)

家の病院 寄付 (タイ国ランバン象保護センター)、そして AWRC (アジア野生動物研究センター) を通じ、マヒドン大学との連携により、野生動物の保全活動に協力をしています。

子どもたちに夢と感動を与え続けるため、これからも保護活動に取り組みます。

かわいい象さんのショー
フントン契約により、出演できない場合がございます。予めご了承ください。

交替芸により、プログラムに変更がございます。